



西荻窪町会 防災会だより

15 号



平成 25 年 11 月 20 日／西荻窪町会防災会発行

お互いに助け合える地域でありたいですね！

11 月 17 日（日） 西荻窪町会地区長さん・お当番さん、ご参加ありがとうございました 神明中学校 震災救援所訓練を実施。 250 余名ものご参加、ありがとうございました！

首都直下型地震が危惧される中で、今年度は「震災救援所を立ち上げる」という、発災を想定した訓練を実施しました。どう動いたらいいのか、何ができるのか、協議を重ねて訓練に臨みました。

「施設管理部」は発災後に校舎が使用できるかの安全点検や仮設トイレの設置、ペット避難やゴミ処理への対応。「庶務情報部」は本部の設置、避難者の受け入れ、杉並区との情報伝達、マスコミ対応、避難者のボランティアへの誘導。「物資等配給部」は

飲料水・生活用水の確保、物資の調達、炊き出しの実施、他の部への資機材提供。「救護支援部」は負傷者の手当、重傷者の搬送、避難者の健康管理、災害時要援護者の安否確認。などなど、各部の仕事は多岐に渡ります。今回の訓練では、参加してくださった方々を避難者として受付。皆さんにボランティアをお願いし、上記の作業を分担。一緒に震災救援所を立ち上げていきました。「ボランティア毎に分かれて体験できたことがとても勉強になりました」「声を掛けてもらわなかったら、自分から参加することはなかったと思う。体験できて良かった」という感想をいただきました。初めての訓練で混乱が出るかと思いましたが、大きな混乱もなく進行できました。立ち上げ作業の一部しかできませんでしたが、課題はたくさんありますが、地域の皆さんが多数参加してくださったことが大きな力になったと思います。

起震車で東日本大震災の揺れを体験した方も多かったと思います。恐怖でしたね。その怖さを忘れずに、備えていきましょう。

